

第4回全国知的障害者授産施設運営研究協議会開催要綱

(大会テーマ)

「障害者自立支援法施行で見えてくる問題点、課題を検証する」

〔趣 旨〕

障害者自立支援法施行により、平成18年4月から利用料の1割負担の徴収が開始され、同10月からは新事業体系への移行が始められる。知的障害者の「働く」「働きたい」を支援する授産施設での利用者負担が適切なものとなっているのか、また、障害程度区分はその障害特性を反映できているのか、等の問題点も見られる。本来の利用者ニーズにあった自立支援とはどのような形で整えられるのか、地域の実情も含めて検証したい。

〔主 催〕 日本知的障害者福祉協会 生活支援部会授産分科会
日本知的障害者福祉協会 日中活動部会授産分科会

〔共 催〕 (社団) 茨城県心身障害者福祉協会

〔期 日〕 2006年11月30日(木)・12月1日(金)

〔会 場〕 オークラフロンティアホテルつくば
〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1丁目1364-1
☎ 029-852-1112 (代)

〔参加対象〕 入所・通所授産施設、小規模授産施設、福祉工場の長及び職員
その他知的障害者施設の長及び職員、地方自治体職員、
教育関係者等、その他。

〔参加費〕 15,000円
7,000円(懇親会費)

〔参加定員〕 400名

〔申込〆切〕 2006年11月2日(木)

〔日 程〕

11月30日(木)

11:30～ 受付

12:30～13:00 開会式

13:00～15:20

講演 茨城県保健福祉部 鈴木 欣一 氏
「茨城県の障害者施策について」

報告 日本知的障害者福祉協会長 小坂 孫次 氏
「協会活動報告」

行政説明 厚生労働省障害福祉課就労支援専門官 箕輪 優子 氏
「障害を持つ人達の就労支援」

厚生労働省障害福祉課課長補佐 松田 光広 氏
「就労支援事業の会計処理」

15:30～17:30

シンポジウム

「障害者自立支援法施行で見えてくる問題、課題を検証する」

シンポジスト

京都府 社会福祉法人 まいづる福祉会 まいづる作業所
施設長 新谷 篤側 氏

奈良県 社会福祉法人 青葉仁会
理事長 榊原 典俊 氏

茨城県 龍ヶ崎市社会福祉協議会地域福祉課
地域福祉係長 篠塚 純 氏

厚生労働省障害福祉課
就労支援専門官 箕輪 優子 氏

コーディネーター

茨城県 社会福祉法人 白銀会 長谷川 浅美

12月1日（金） 分科会 9：30～12：00

第1分科会 「一般企業就労と地域生活移行」（就労移行支援事業）
教育機関、福祉施設、企業、その他の社会資源との連携強化を図る。

◆シンポジウム

シンポジスト 通所授産施設 秦野精華園（神奈川県秦野市）
小池 憲一 氏
入所授産施設 あかつき園（埼玉県東松山市）
辰野 新吾 氏
通所授産施設 ともに（北海道札幌市）
山田 智紀 氏
司会進行 坂見 芳典 氏（北海道 さわらび学園）

第2分科会 「支援を受けての就労と地域生活」（就労継続支援事業）
雇用契約による就労支援（A型）への移行、雇用契約によらない就労支援（B型）の工賃アップ。

◆実践発表

発表者 知的障害者福祉工場 ソレイユ（大分県大分市）
花宮 良治 氏
入所授産施設 周防学園（福岡県豊前市）
桐川 博視 氏
司会進行 秋吉 正人 氏（福岡県 周防学園）

第3分科会 「社会生活力を高めるための支援」（自立訓練事業）
日常生活、社会生活のスキルアップのための取り組みの手法。

◆課題提起

発題者 通所更生施設 ききょうの家（三重県名張市）
原田 明政 氏
通所授産施設 さくらワーク（静岡県静岡市）
伊藤 安一 氏
司会進行 八谷 重之 氏（静岡県 袋井学園）

第4分科会 「障害の重い方の日中活動と夜間支援」
重度の障害を持つ人達の生産活動と、入所施設、ケアホームでの支援

◆シンポジウム

シンポジスト 入所更生施設 江南愛の家（埼玉県東松山市）
長岡 均 氏
通所更生施設デイセンターあゆみの家（岐阜県垂井市）
田口 道治 氏
通所授産施設 ふみだす（北海道伊達市）
大垣 勲男 氏
司会進行 大峽 健一 氏（神奈川県 紅梅園）

（申込先） 関鉄観光（株）石岡営業センター
☎315-0022 茨城県石岡市行里川5-18
☎ 0299-22-2156
FAX 0299-22-2157
（担当 塚原）

（事務局）（社団）茨城県心身障害者福祉協会
茨城県水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館内
☎ 029-244-7461
FAX 029-243-4429

知的障害者授産施設 しろがね苑
茨城県石岡市鹿の子4丁目16-52
☎ 0299-22-3215
FAX 0299-22-3220
（担当 長谷川、濱岡）

